



## ユマニチュード 講演会を開催

超高齢社会を背景に、急性期医療の現場でも患者の尊厳保持と安全確保の間で、どこまで入院患者の身体拘束を低減できるのか、

さまざまな取り組みが模索されています。

そこで7月5日(水)、認知症のケアで注目される「ユマニチュード®」の技法を学ぼうと講演会(主催:身体拘束予防委員会、事務局:がん拠点病院推進センター)が開催され、医師や看護師、セラピストなど約90名が参加。考案者のイヴ・ジネスト先生(ジネスト-マレスコッティ研究所 所長)の話しに耳を傾けました。

フランス語で「人間らしさ」を意味する「ユマニチュード(Humanitude)」は、人としての尊厳を大切にしながら接することでコミュニケーションを改善。一時的な意識レベルの低下や注意力の散漫などが起きる「せん妄」の発症を抑え、認知症の人でも穏やかに過ごせるようになると、急性期の医療現場でも身体拘束の低減に向けた取り組みの一環として、ユマニチュードのケア技法を取り入れる施設が出てきています。

ジネスト先生は、「ケアを通して“あなたは大切に必要存在である”というメッセージを相手に伝えることが重要だ」と、参加者らに熱く訴えかけました。



## 地域連携小児夜間・休日診療について



当院では、地域の小児科の先生方と連携を取り、夜間や休日でも小児の急病の場合に常時診療可能な体制を整えています。受診される際は、事前に代表番号

(☎04-7092-2211)まで、電話連絡をお願いいたします。



|        |               |
|--------|---------------|
| 平日     | 夕方18:00～朝8:00 |
| 土曜日    | 昼12:00～夜24:00 |
| 日曜日・祝日 | 終日            |

## 館内でも 水分補給を!!



亀田クリニックは原則飲食禁止としていますが、熱中症や脱水症状を予防するための水分補給、薬の服用を目的にペットボトルや蓋つきの飲料(水・お茶)を飲むことは、その限りではありません。ただし、飲み歩きや、飲料がこぼれる可能性がある状態での入館・館内の移動はご遠慮ください。



## 【3階に自動販売機設置】

飲料はクリニック1階出入口(Kタワー側、看護学校側)付近に自動販売機を設置しているほか、ショップマールマヤや、パーキング棟2階のサテライトローソンで購入できます。そのほか、クリニック3階のエレベーター付近にも新たに自動販売機(水・お茶の常温あり)を設置しましたのでご利用ください。



## 救急駐車場進入路変更

7月末よりD棟解体工事が本格的に始まりました。解体工事は年内いっぱいかけて行う計画で、工事に伴い、救命救急センター駐車場への進入路を変更することとなりました。

進入路変更の工事は8月末までの予定で、現在の救急駐車場出口を「出入口」として改修いたします。A棟1階ピロティーから救急センター駐車場出口までの範囲で工事が発生します。期間中、通行および立入制限等が発生するなどご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



※進入路変更日は次号でお知らせいたします。



## 第2話 出生前検査とは？(2)

出生前検査を行うことにより、妊娠中の胎児について、生まれる前に先天性疾患(生まれつきの体や機能の変化)の一部を調べることができます。

### 出生前検査の種類と特徴

出生前検査は、染色体疾患を対象とするものと、胎児の形態異常を対象とするものがあります。

#### ① 染色体疾患を対象とした出生前検査

確定的検査<sup>\*1</sup>と非確定的検査<sup>\*2</sup>に分けられます。確定的検査の特徴は、直接的に染色体を見るため診断が確実になる一方で、お腹に針を刺す必要があるため、検査時に胎児や臍帯を傷つける可能性があり、流産リスクがあります。一方、非確定的検査は採血や超音波による検査のため、体への負担はなく、流産のリスクはありませんが、あくまで先天性疾患の可能性を判定するものになります。非確定的検査で胎児に染色体疾患が疑われた場合には、確定的検査でさらに詳しく調

#### 【出生前検査の種類と特徴】

| 検査の名前             | 分類           | 方法           | 検査推奨時期                     | 対象疾患                          | 結果    | 流産リスク        |
|-------------------|--------------|--------------|----------------------------|-------------------------------|-------|--------------|
| 羊水検査<br>絨毛検査      | 確定的検査<br>※1  | 妊婦さんのお腹に針を刺す | 15週以降<br>11~14週            | 23対46本の全ての染色体の構造や数の変化を見る      |       | 約0.3%<br>約1% |
| 超音波マーカー<br>コンバインド | 非確定的検査<br>※2 | マーカーをみる超音波   | 12週頃                       | ダウン症候群<br>18トリソミー<br>13トリソミー  | 確率    | なし           |
| NIPT              |              | 超音波+採血       |                            |                               | 10週頃~ |              |
|                   |              | 母体血清マーカー     | 採血のみ                       |                               |       |              |
| 胎児形態超音波           | —            | 詳細にみる超音波     | 11~13週頃(初期)<br>18~20週頃(中期) | 各臓器の形態、大きさ、動きなど<br>様々な項目を評価する |       | なし           |

べることができます。個人によって、知りたいことは異なるため、初めから確定的検査を選択する方もいます。

#### ② 胎児の形態異常を対象とした出生前検査

一般妊婦健診とは別に超音波専門医が時間をかけて丁寧に胎児の形を診ることで一般妊婦健診よりも詳細に確認することができます。

### 出生前検査について考えてほしいこと

複数の出生前検査のうち、妊婦さんとそのご家族が、何を知りたいか、知ってその後どうしたいのかを話し合いながら検査を選択します。赤ちゃんについて知ることは、妊婦さんにとって安心することもあれば不安になることもあります。治療や支援制度について事前に調べて出産への備えにつながる一方で、予期せぬ結果に妊娠の継続を悩むこともあります。妊婦さんとパートナー、ご家族がどういう考えで赤ちゃんを授かり、育てていくのかにより、出生前検査を受けるかどうか、また検査内容もそれぞれです。納得できるまで話し合った上で決定することが大切です。

出生前検査は検査時期に時間の制限がある中で、多くのことを考慮する必要があるため、専門の医師、遺伝カウンセラーがいつでも患者さまのお気持ちに寄り添い、その決定を全力でサポートいたします。

#### 【参考資料】

- ・日本産婦人科学会HP.「4.一般超音波検査と精密超音波検査」
- ・出生前検査認証制度等運営委員会HP.「超音波マーカーの検査・コンバインド検査」
- ・厚生労働省HP.「NIPT等の出生前検査に関する情報提供及び施設(医療機関・検査分析機関)認証の指針」

## 医師紹介

いのうえ あさみ 医師  
井上 麻美



- ①担当科目
- ②診療における得意分野
- ③趣味
- ④ひと言

- ①放射線科
- ②胸部画像診断
- ③読書
- ④適切な診断、治療に貢献できるよう努力致します。

